

カナダの宝： AVRIL LAVIGNE



カナダには、ジャスティン・ビーバーやドレイク、ショーン・メンデスなど、数え切れない程のポップスターがいます。今週は、2000年代世界の音楽業界を席卷したパンクロックの女王：アヴリル・ラヴィーンを紹介したいと思います。

カナダのオンタリオ州に生まれたアヴリルは、幼くして高い音楽的な才能を開花させました。彼女の親も娘の才能を活かすため、高校卒業を待たずにアヴリルをアメリカに行かせました。2002年のデビューアルバム「LET GO」は世界的な大ヒットを記録し、グラミー賞にもノミネートされました。以降、アヴリルは数々の名曲を書き上げました。

「COMPLICATED」、「SK8ER BOI」、「GIRLFRIEND」などは英語圏の人々にとって知らない人はいないほど有名です。私自身「SK8ER BOI」のギターを聞くと、この曲に夢中になっていた中学生の頃に一瞬戻ったような気がします。

実は、アヴリルは、日本の人気バンドONE OK ROCKが2017年にリリースしたアルバムの一曲「LISTEN」の制作に協力したことがあります。当時、アヴリルのファンも、ONE OK ROCKのファンも、とても盛り上がりました。メロディーは少し感傷的で、ビートがとても明るく、私も大好きです。

折しも今週2月25日は、アヴリルの新しいアルバムがリリースされます。これまでの名曲はもちろん、皆さんもこの機会にぜひ、聞いてみてください！

